

南丹市障害者活躍推進計画の実施状況（令和 8 年 3 月 31 日時点）

1. 採用に関する目標

- ・各年 6 月 1 日時点の法定雇用率以上とする。

（結果）扶養範囲内での勤務を希望される任用者の勤務時間数の減や退職により、令和 7 年 6 月 1 日時点においては、法定雇用率 2.8%に対し、1.91% 6 人の不足と前年度より大きく雇用率が下がる結果となったが、令和 7 年 12 月末までに、新規任用を進め、結果として 2.92%の雇用率となった。

2. 定着に関する目標

- ・障害者である職員が相談できる体制を整備し、定期的な面談を実施するなど、不本意な離職者を極力生じさせない。

（結果）定期的な人事担当者の面談及び体調確認のための産業医面談を実施し定着に努めた。

一方で、扶養範囲内での任用希望者においては、処遇改善の時間単価アップにより、人数算定対象除外職員となる事例も発生した。

3. キャリア形成に関する目標

- ・業務との適切なマッチングを図り、担当業務の範囲の拡大を目指す。

（結果）日々の業務の中から、それぞれの得意な業務を把握したことで、担当業務の範囲の拡大に繋がった事例もあった。

4. 取組内容

- ・市外部の関係機関と連携し、新たな障害者任用に取り組んだ。
- ・市外部の関係機関とも連携し、相談、課題の整理、解決策の検討等を行った。
- ・障がい者が配属されている職場からの相談を受け、専門機関の助言を頂きながら、産業医との連携も深めた。
- ・障害者雇用への理解を深めるための職員研修を実施した。